

中小企業向け融資電子入札システム (Fe-BID)の導入

—中小企業と金融機関の相互的な発展のために—

東京大学 文学部
京都大学経済学部

江口良輔
靱田高志



久留米大学附設高等学校
久留米大学附設中学校



序.問題設定

- ① 中小企業と金融機関にとってよりよい融資環境を整えること
- ② 中小企業金融の政策において有るべき姿を提示すること



序. 中小企業金融の特徴

◆ 中小企業への融資はリスクが高い

- ・ 経営者に依存した経営体質
- ・ 経営基盤の脆弱性
- ・ 財務諸表に対する信憑性の低さ

⇒ 融資のハードルが高い

⇒ ハードルを乗り越えるために現在とられている対策
や機能を検討する



目次

序.問題意識

I.現状分析

1. 中小企業の資金調達
2. 信用保証制度

II.提言

3. Fe-BIDの導入
4. 参加プレイヤーのメリット
5. Fe-BIDの市場機能を活かすために

III.展望

6. あるべき政策とは
7. 将来への視座



I .現状分析



ロードマップ①





1. 中小企業の資金調達－リレーションシップバンキング

◆リレーションシップバンキングの推進

☞ 金融機関は中小企業との長期的な取引関係を通じて、経営情報を蓄積する。

⇒ メリット

〈金融機関〉 経営状態を正しく把握できる

〈中小企業〉 安定した資金調達が可能になる

⇔ 一方で**デメリット**も存在している



1. 中小企業の資金調達－ホールドアップ問題

◆リレーションシップバンキングが進展した場合

⇒情報蓄積が経営評価のキーポイントとなるため、金融機関が融資先を囲い込む

⇔中小企業は

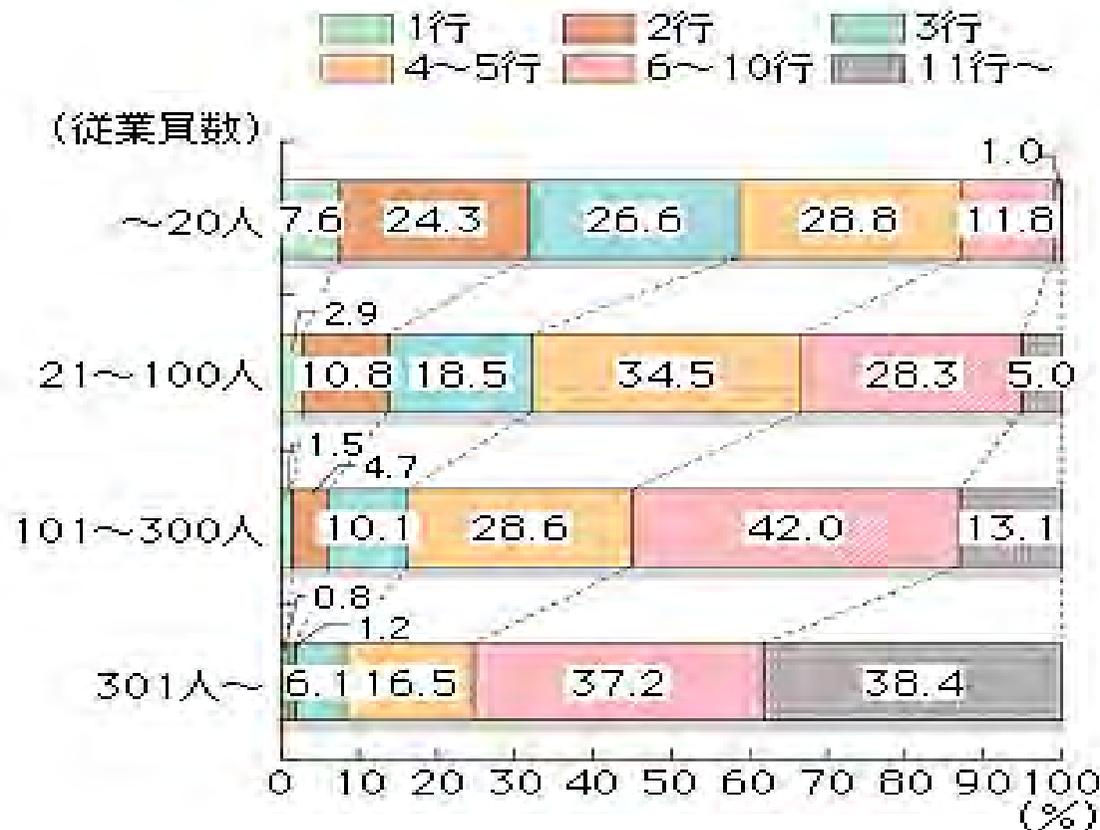
- ・交渉機会が減少
- ・融資条件の交渉余地が狭まる

☞ホールドアップ問題



1. 中小企業の資金調達－ホールドアップ問題

◆ホールドアップ問題を回避する為に中小企業は取引先金融機関数を増やしている

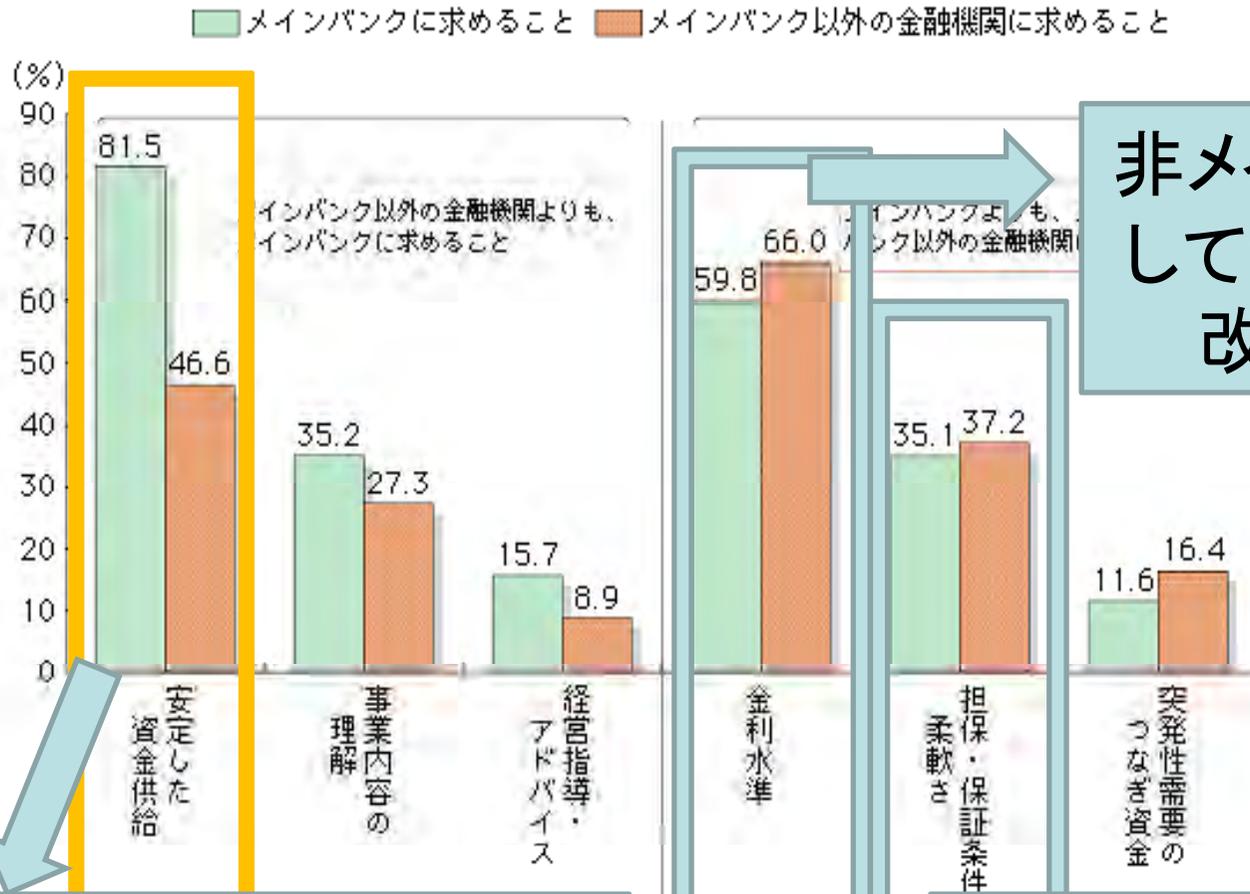


資料：(株)東京商工リサーチ「金融機関との取引環境に関する実態調査」(2006年11月)

出典：中小企業白書 2007



1. 中小企業の資金調達－基本的な資金調達戦略



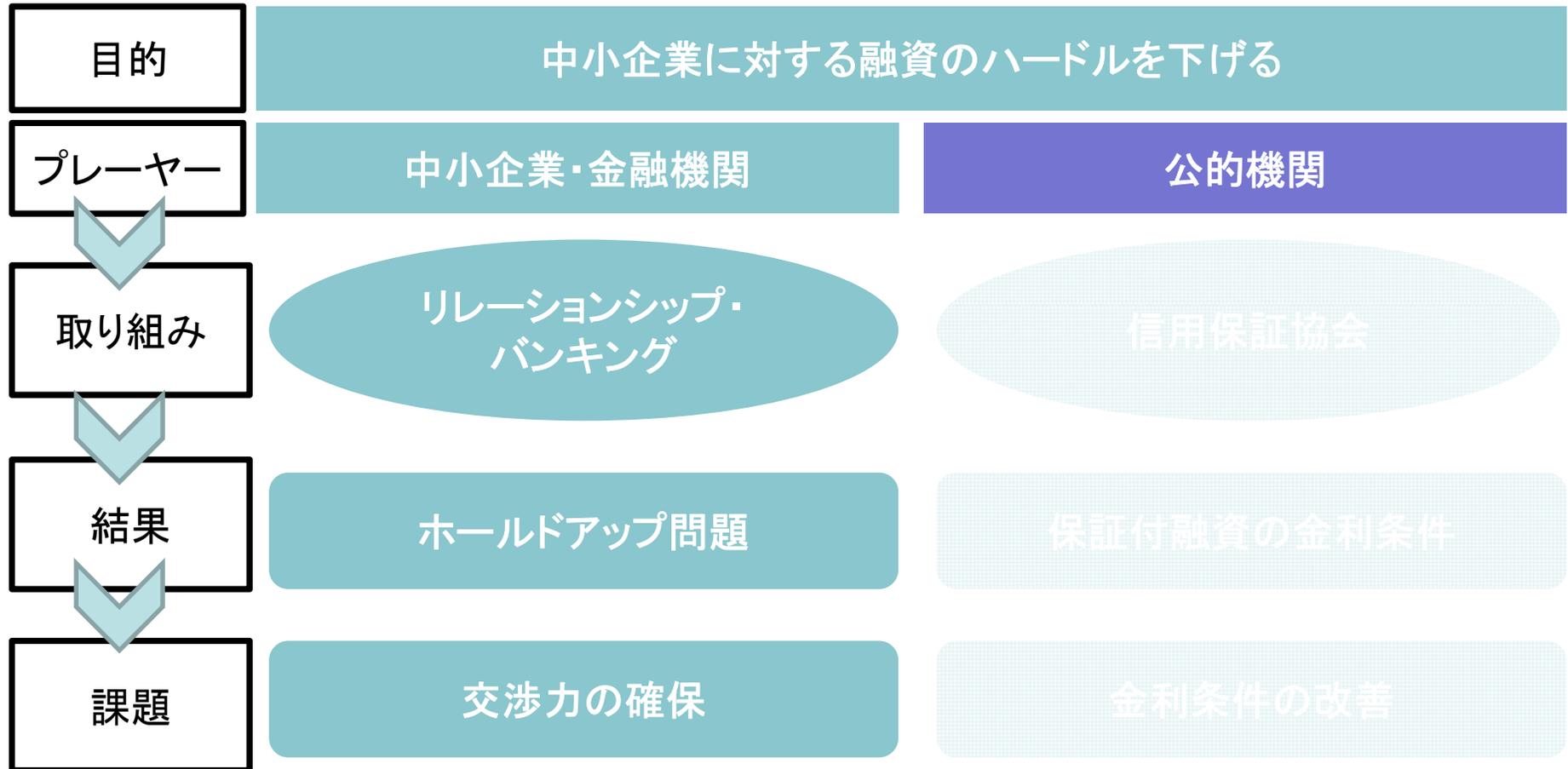
非メインバンクに対して金利や条件の改善を求める

メインバンクから安定的な資金供給を受け

⇒課題は交渉力の確保



ロードマップ②





2. 信用保証制度－（再掲）中小企業金融の特徴

◆中小企業への融資はリスクが高い

- ・経営者に依存した経営体質
- ・経営基盤の脆弱性
- ・財務諸表に対する信憑性の低さ

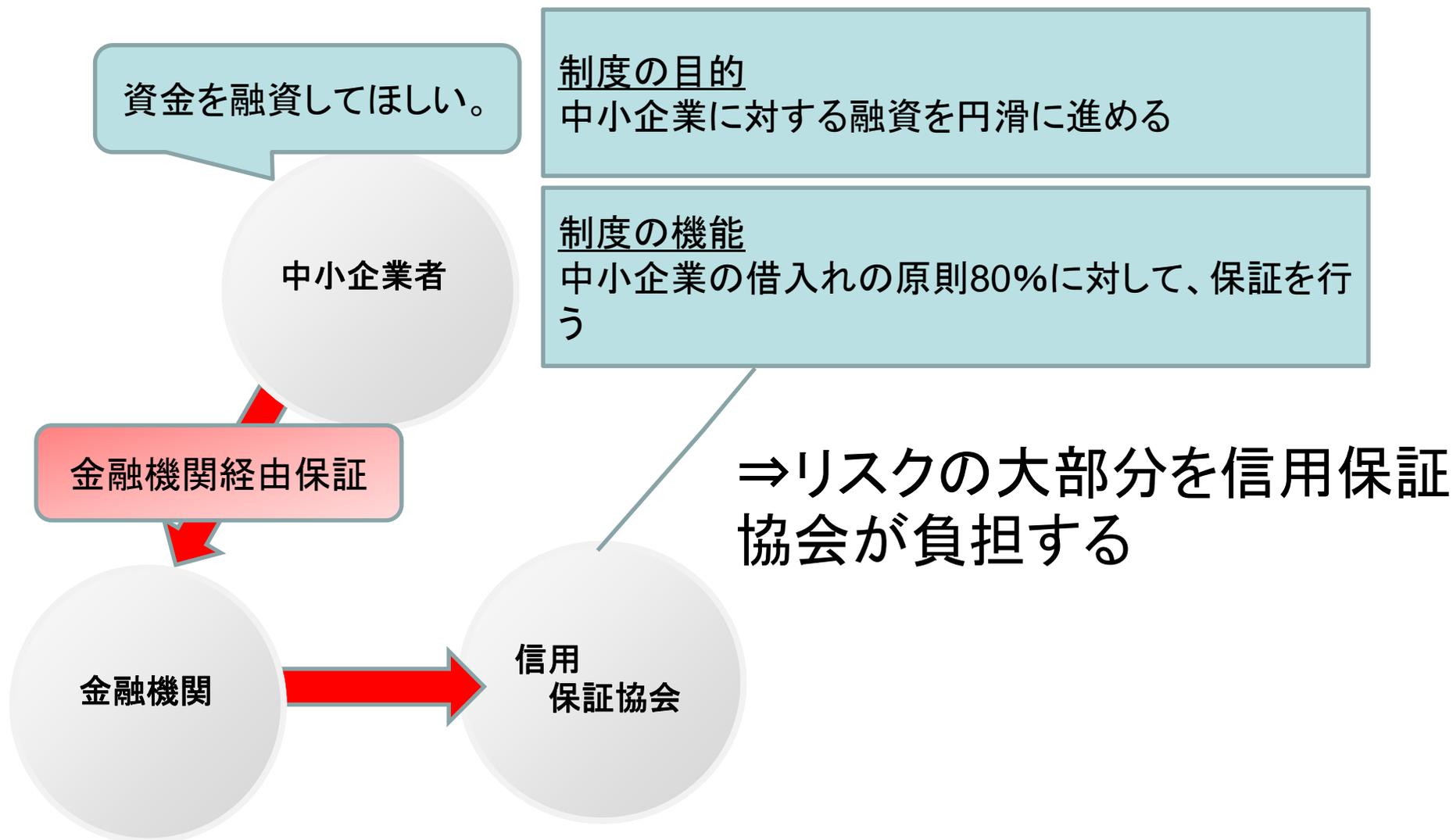
⇒融資のハードルが高い

⇒公的機関によるフォローは？



2. 信用保証制度－保証制度の枠組

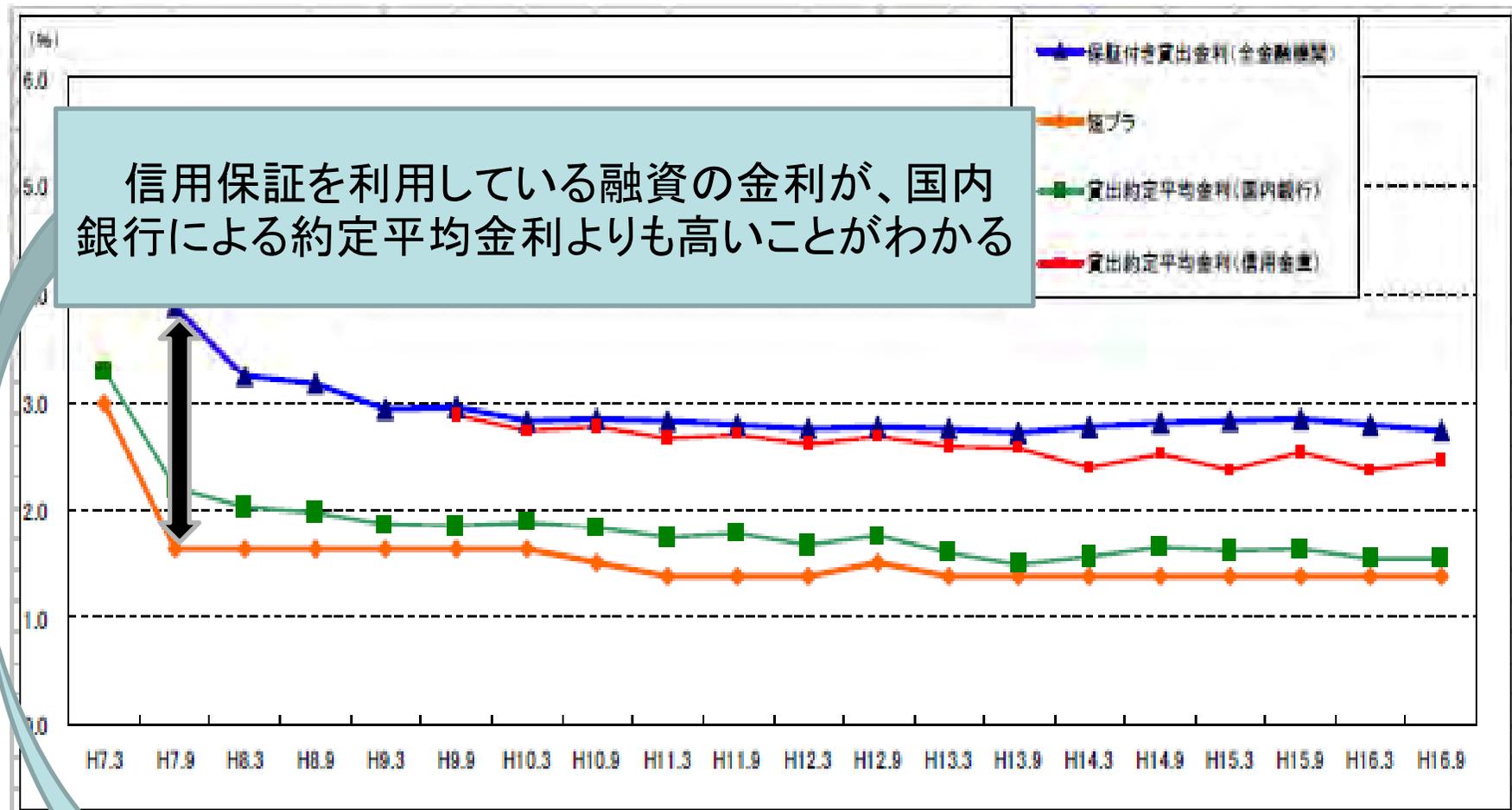
◆ 中小企業への融資を支援する枠組





2. 信用保証制度－問題点

◆ 信用保証制度における問題点



出典：中小企業庁 中小企業政策審議会 第8回基本政策部会 配布資料 2005

これは何を意味しているのだろうか？



2. 信用保証制度－金利条件について

◆金利は何から構成されるか

👉 金利 = 調達コスト + 事務コスト + **信用コスト**

銀行が貸出資金を調達する際に必要とするコスト

融資審査等に必要としたコスト

企業がデフォルトするリスク

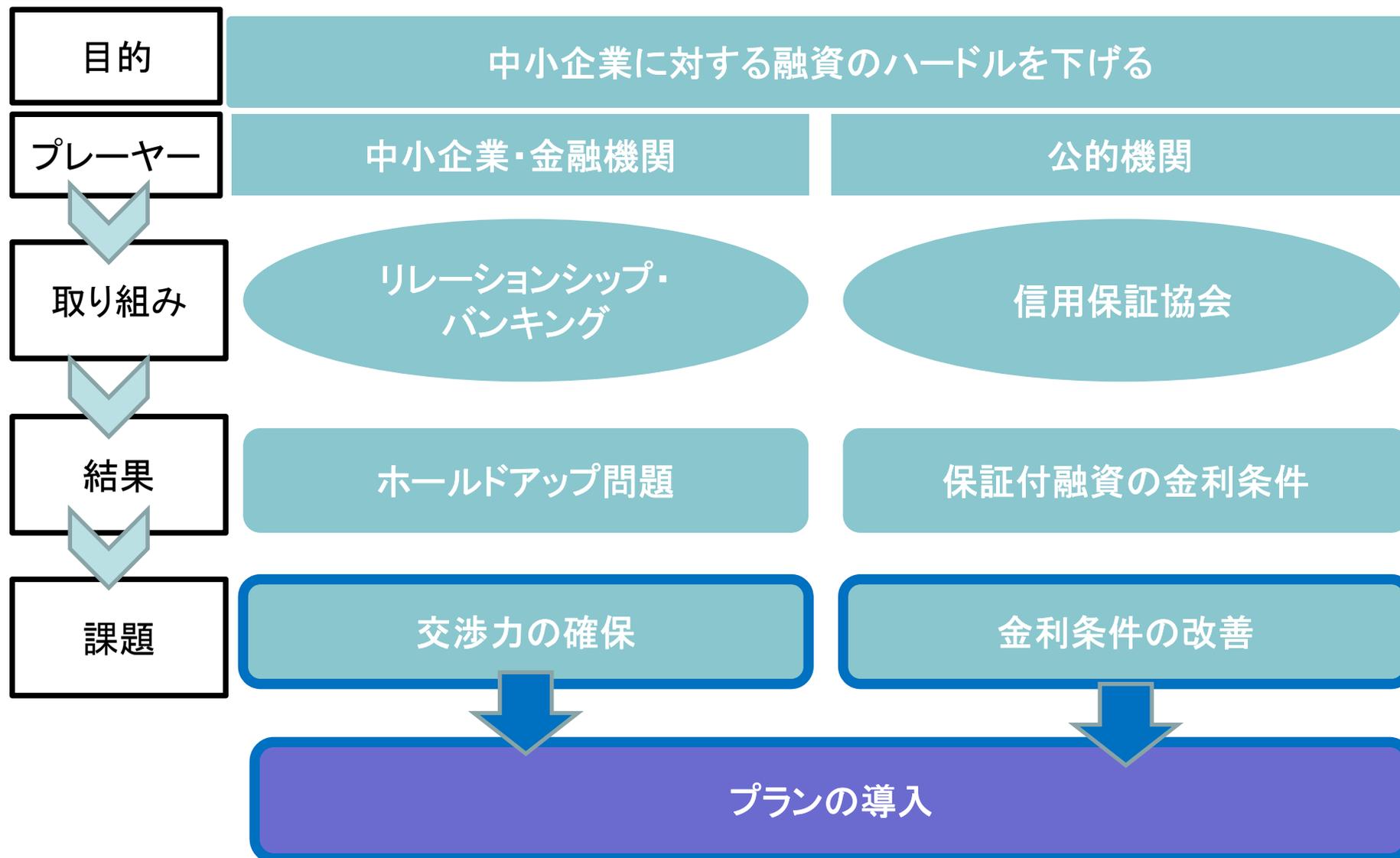
⇒信用保証制度は**信用コスト**を負担しているはず

⇔しかし、信用保証付融資の金利は高い

=公的機関によるリスクテイクは金融機関に吸収されている



ロードマップ③





Ⅱ. 提言

融資と信用保証の効率的な制度に向けて



3. Fe-BIDの導入①

◆現状の中小企業金融における課題

- ・交渉力の確保
- ・金利条件の改善

⇒これらは、**市場の導入**によって解決できる問題である。

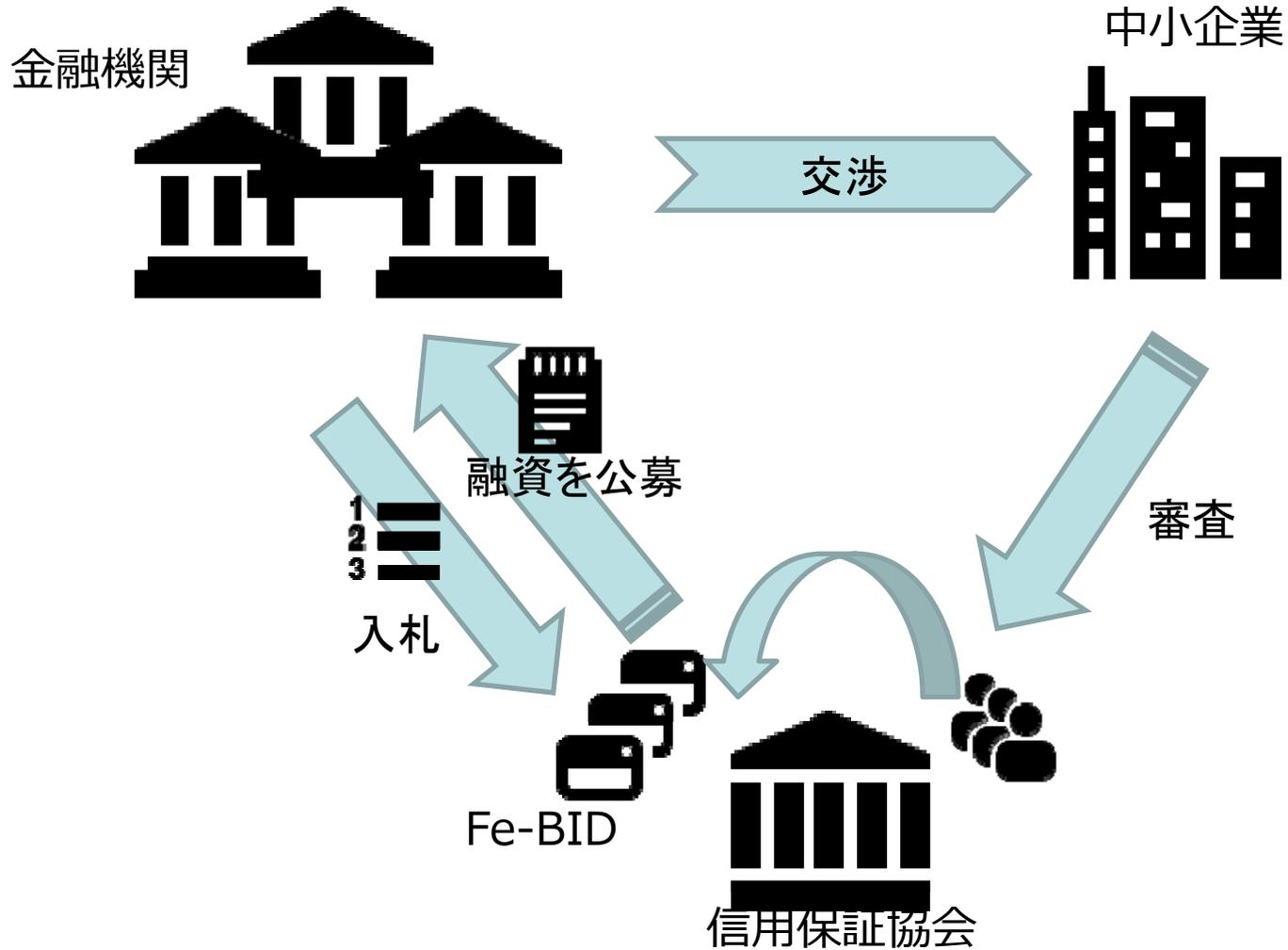
そこで我々が提案するものが

Fe-BID(中小企業向け融資電子入札システム)
である。



3. Fe-BIDの導入②

◆Fe-BIDの導入





3. Fe-BIDの導入③

◆Fe-BIDのイメージ

Fe-BID Financing Electronic Bid System
 中小企業向け融資電子入札システム

○×銀行 様 ログアウト 検索 トップメニュー

概要 利用規約 操作方法 オプション

◆お知らせ 2011/09/27 10:00 更新

- 011/09/27 【統計】「融資動向」を掲載しました
- 011/09/27 【情報公開】営業毎旬報告（9月25日現在）
- 011/09/27 【スケジュール】スケジュールを更新しました
- 011/09/27 【レポート】地域経済報告を掲載しました
- 011/09/26 【入札情報】本日の入札情報

入札情報 レポート スケジュール 会員銀行

統計 連絡 情報公開 Q&A

Fe-BID Financing Electronic Bid System
 中小企業向け融資電子入札システム

○×銀行 様 ログアウト 検索 トップメニュー

入札情報 公募の見通し 入札公告 入札の経過

公募の見通し

簡易検索

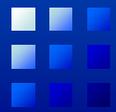
エリア	県	市	
入札予定日	11/10/01	～	11/10/05
保証率	70	～	
その他条件			

▶ 詳細検索

該当する案件が 4 件あります

No	担当機関/事務所	案件名	入札方式	保証率	入札予定日	更新日
1	○×県信用保証協会	— 工務店設備投資	一般競争	80	11/10/01	11/09/25
2	○×県信用保証協会	— ポンプ設備投資	一般競争	75	11/10/03	11/09/26
3	○×県信用保証協会	— ハウス海外事業	一般競争	70	11/10/05	11/09/23
4	○×県信用保証協会	— 建設新規事業	一般競争	90	11/10/05	11/09/27

一覧の並び替え 順で並び替えます



4. 参加プレイヤーのメリット

◆ 中小企業、金融機関の両者にメリット

〈中小企業〉

- ・競争下で融資元の金融機関を選べる⇒**金利の低下**
- ・融資元を探す手間を省ける

〈金融機関〉

- ・信用保証協会の関与で、
事務コスト・信用コストを軽減できる
- ・融資対象の拡大



5. Fe-BIDの市場機能を活かすために

① プレーヤーの市場参加を促進する取り組み

平均約定金利の公開、保証協会共同システムの導入

② リスク評価を適切に行う為の取り組み

CRD、審査情報の公表、財務情報の適正化

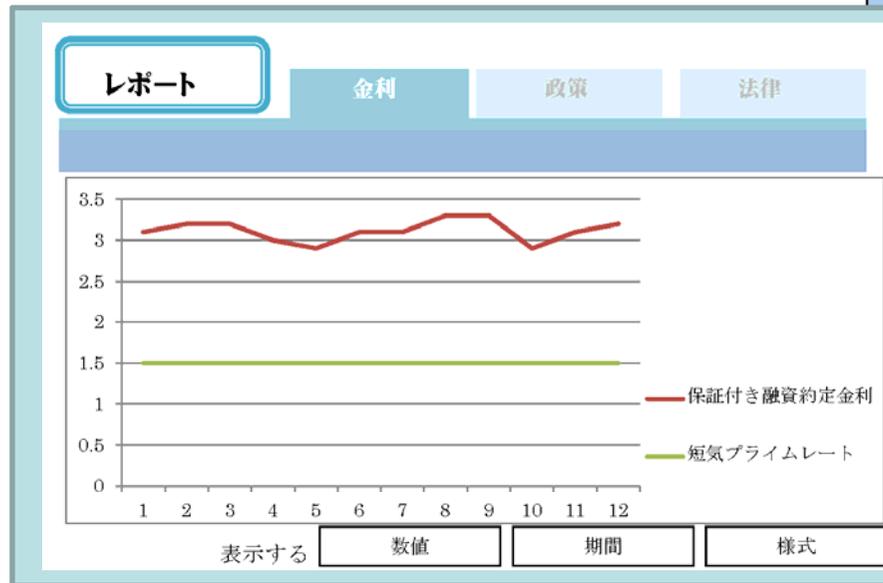
③ 市場の公正性を確保する取り組み

監査機能の充実、レビュー制度



① プレーヤの市場参加を促す取り組み

◆ 平均約定金利の公開



➡ プレスで公開

Fe-BID Financing Electronic Bid System
中小企業向け融資電子入札システム

〇×銀行 様 ログアウト 検索 トップメニュー

概要 利用規約 操作方法 オプション

お知らせ 2011/09/27 10:00 更新

- 1/09/27 【統計】「融資動向」を掲載しました
- 1/09/27 【情報公開】営業毎旬報告 (9月25日現在)
- 1/09/27 【スケジュール】スケジュールを更新しました
- 1/09/27 【レポート】地域経済報告を掲載しました
- 1/09/26 【入札情報】本日の入札情報

入札情報 レポート スケジュール 会員銀行

統計 連絡 情報公開 Q&A



5. Fe-BIDの市場機能を活かすために

① プレーヤーの市場参加を促進する取り組み

平均約定金利の公開、保証協会共同システムの導入

② リスク評価を適切に行う為の取り組み

CRD、審査情報の公表、財務情報の適正化

③ 市場の公正性を確保する取り組み

監査機能の充実、レビュー制度



②リスク評価を適切に行う為の取り組み

Fe-BID Financing Electronic Bid System

中小企業向け融資電子入札システム

○×銀行 様 ▶ログアウト

🔍 検索 🏠 トップメニュー

入札情報

公募の見通し

入札公告

入札の経過

公募の見通し 案件概要

担当機関	○× 県信用保証協会
留意事項	
事務所	— 工務店（株）
案件名称	— 工務店の設備投資に伴う新規融資
入札方式	一般競争入札
保証率	80%
財務諸表	財務状況は健全。
保証協会による評価	▶財務諸表及び保証協会による評価書 ▶CRD 情報によるリスク評価
入札予定時期	2011/11/01
掲載日	2011/09/20
最終更新日時	2011/09/25 13時10分



5. Fe-BIDの市場機能を活かすために

① プレーヤーの市場参加を促進する取り組み

平均約定金利の公開、保証協会共同システムの導入

② リスク評価を適切に行う為の取り組み

CRD、審査情報の公表、財務情報の適正化

③ 市場の公正性を確保する取り組み

監査機能の充実、レビュー制度の設置



③市場の公正性を確保する取り組み

◆監査組織の設置

- ・談合
- ・不当廉売
- ・入札後に大きく条件を変える

など、**金融機関**が不公正な取引を行う可能性がある

⇒取引監査組織を設置する

不公正な取引があった場合、企業は信用保証協会を通じて通報、監査組織は金融機関に対してペナルティを課す



③市場の公正性を確保する取り組み

◆レビュー制度の設置

Fe-BID Financing Electronic Bid System
中小企業向け融資電子入札システム
○×銀行 様 ▶ログアウト 検索 トップメニュー

—株式会社		実績	評価	会社情報
総取引数	15件			
—取引成立	10/15件			
—返済遅延	0/15件			
—財務諸表不備	3/15件			
コンプライアンス違反	0件			
その他違反	0件			

入札情報

公募の見通し | 入札公告 | 入札の経過

公募の見通し 案件概要

	○×県信用保証協会
	—株式会社
	設備投資に伴う新規融資
	一般競争入札
	80%
	財務状況は健全。 ▶ 財務諸表及び保証協会による評価書 ▶ CRD情報によるリスク評価
保証協会による評価	
入札予定時期	2011/11/01
掲載日	2011/09/20
最終更新日時	2011/09/25 13時10分



Ⅲ. 展望

プラン導入による中小企業金融の展望を考える



6. あるべき政策とは

◆政策目標

中小企業金融の円滑化

・公的資金の投入はやむを得ない

- ⇔
- ・取引関係をゆがめないか
 - ・適切なリスク評価を行っているか

私たちのプランは

市場の視点を導入して政策をハーモナイズさせるもの



7. 将来への視座

◆このプランは、金融市場の発展に向けて新たな変化を生み出すものである

<中小企業> 資金調達意識の高まり

<金融機関> 新手法の開発・ノウハウ蓄積へ



結び

なお論文作成に当たって、京都信用保証協会北本様にインタビュー調査を行いました。この場を借りて厚く御礼申し上げます。

ご清聴ありがとうございました

※本論文における主張の責任はすべて執筆者らが負うものであり、所属する団体及び出典元の見解を示すものではありません。

久留米大学附設高等学校
久留米大学附設中学校



補足資料①

(1) 融資取引先金融機関数

借り手企業アンケート調査によると、融資取引先数は平均で4.9機関（5.5機関）と18年調査に比べて若干減少⁹している。また、融資取引先金融機関が一つであるとする借り手企業の割合は17.5%（13.9%）であり、18年調査に比べて増加している。

なお、企業規模別で見ると、融資取引先金融機関が一つである借り手企業に占める中小企業の割合は93.6%であった。

また、借り手企業ヒアリング調査において、本項目に関して質問したところ、次の回答があった。

<借り手企業の回答>

- ・ 一行だけと取引している場合、金利設定について当該金融機関からの要請に従わざるを得なかった。資金調達コストの改善が望まれたため、複数の金融機関と取引するようになった。
- ・ 金融機関との交渉において、できるだけ対等な立場を維持するには競合する金融機関を含めた取引行数の確保が必要である。

『金融機関と企業との取引慣行に関する調査報告書』

－平成23年フォローアップ調査報告書－

公正取引委員会事務総局



補足資料②

信用保証実績の推移

年度			保証承諾			
			件数 (件)	前年同期比 前年同月比	金額 (百万円)	前年同期比 前年同月比
平成	19	年度	1,094,269	93.1%	13,027,325	95.4%
平成	20	年度	1,330,882	121.6%	19,581,113	150.3%
平成	21	年度	1,179,065	88.6%	16,625,178	84.9%
平成	22	年度	1,002,990	85.1%	14,172,296	85.2%

『信用保証実績の推移』
全国信用保証協会連合